

# 花と緑と野鳥の学校

## 石垣市立大本小学校

【校章】 【マスコット・コジロー】



本校は、石垣島のほぼ中央、県内最高峰の於茂登岳の麓に位置し、風光明媚な自然環境に恵まれた極小規模校です。今年で創立66年目を迎え、児童数7名、職員数11名です。

運動場を眼下に、高台には2階建ての校舎、体育館、農園、蝶園があります。正門から見える大きなガジュマルの木を背にして、校訓「共に育つ」の石碑が、登校する児童を見守っています。校内には、ハイビスカスやデイゴ、桜、ツツジ、テッポウユリ、アジサイ、ひまわりなどの様々な花が咲き、樹木に囲まれた緑豊かな環境の中、アカショウビンなど野鳥のさえずりを聞くことのできる学校です。児童、職員と一緒に



なって日々の教育活動や生産活動、伝統ある野鳥観察に取り組んでいます。生産活動では、地域の皆さんに協力してもらいながら校内で、トマト、とうもろこし、オクラ、冬瓜、ピーマン、ゴーヤー、しそ、など、数多く育てており、栽培の苦勞や収穫の喜びを味わいつつ、



【校訓】「共に育つ」

採れ立て野菜を無人販売させてもらっています。飼育動物には、鶏やヤギの親子がおり、4月には3匹のかわいい子ヤギが生まれ受け継がれる命の重みを感じる情操教育も充実しています。教職志望の皆さん、豊かな自然に囲まれた石垣島で、教職生活を始めてみませんか？初めて赴任する方でも安心です。



【野鳥観察】

本校は、市街地から車で10分～15分ほどで通勤できる距離なので、すごく生活しやすい環境だと思います。「南ぬ島石垣空港」へ着陸する飛行機や雄大な景色が校舎から一望できます。星空もきれいな石垣島の海や山、地域行事、様々な魅力を子ども達とともに県外交流校に、ICTを活用した「交流学习」で発信していく取組も行っています。少人数ならではの体験活動を多く計画し離島への遠足も実施しました。伝えきれない本校の魅力！が、まだまだいっぱいあります。学校・保護者・地域とともに、一緒に、魅力ある学校づくりをしませんか？

